

総会 新会長に中西氏

<担い手確保に重点>



中西新会長

水コン協総会

担い手確保に重点

新会長に中西氏

全国上下水道コンサル
タント協会は12日、都内
で第44回定時社員総会を
開催。多様な官民協働の
促進や会員企業の人材確
保支援等を活動の柱に据
えた今年度事業計画案を
承認した。役員改選では、
新会長に日水コンの中西

新一社長が選任された。

昨年度、会員企業のト
ータルの売上高（上下水
道部門）は対前年度比で
4・2%増となった。

協会活動では、能登半
島地震を受け、災害支援
協定に基づく災害査定図
書作成支援を展開。延べ
1・5万人が従事した。
災害支援協定は、新たに
9件を結び、合計87件と
なった。また、水コンサ
ルタント業界の認知度向
上を目的とした広報戦略

の策定や、公式SNSア
カウントを開設した。

調査研究関連では、能
登半島地震における水道
施設の被災状況把握およ
び将来を見据えた水道・
下水道の復旧に関する調
査検討業務等を計8件受
託した。

今年度は、人材確保支
援、技術・品質・倫理向
上支援、多様な官民協働
の促進を柱に協会活動を
活発化させていく。

水道施設設計業務歩掛
の改訂要望を進めるほ
か、災害支援の一環とし
て災害支援マニュアルの
改訂や、災害査定図書作
成業務委託仕様書案の見
直しなどを行う。また、
人材確保に向けて引き続
き広報に注力し、魅力あ

る職場づくりセミナー等
を企画していく。

あいさつした中西新会
長は、能登半島地震や八
潮市での道路陥没事故、
日本各地での水道管漏水
事故の発生を受け、水道
・下水道双方で老朽化や
災害対策の重要性が強調
される中、専門技術者集
団として水コンサルタン
トの知恵が求められる場
面がこれから多くなると
予測。ニーズに応えるた
め、会員企業で力を合わ
せて技術力向上に努めて
いくことを呼びかけた。

40周年記念事業では、
東洋大学名誉教授の石井
晴夫氏が、今後の水イン
フラマネジメントにおけ
る水コンサルタントへの
期待を講演した。